



湯舟のりあいタクシー

(平成24年1月23日運行開始)

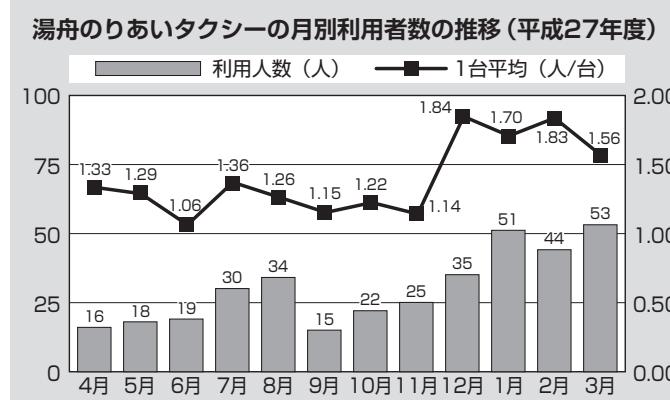


湯舟地区とゆめタウン・広島西医療センター間を運行している乗合タクシーです。利用者数は平成26年度と比べて、毎年128人の増加となりました。毎年12月からは利用者数、1台あたりの利用者数ともに大幅に増加しています。また、平成28年2月からは、地域住民のニーズを反映した新しい運行ダイヤへ変更しており、異なる利用者の増加が期待されています。

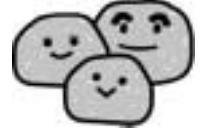
湯舟のりあいタクシー運営状況

項目	平成26年度	平成27年度
利用者数	234人	362人
運行台数	196台	253台
1台平均	1.19人	1.43人
1月平均	19.50人	30.17人
利用率	8.5%	14.1%
運行経費	140,580円	251,340円
運賃収入	43,177円	82,268円
収支率	30.7%	32.7%
運行損益	▲97,403円	▲169,072円

※ 利用率：当該年度の4月1日現在の地区内の住民基本台帳人口に対する月平均利用者数の割合

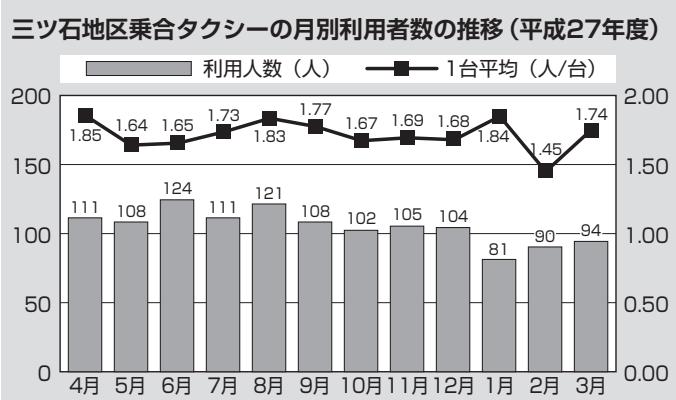


市の支線交通は、幹線交通（こいバス）との組み合わせにより、効果的に効率的な運行を行っています。今回は、現在4路線が運行している支線交通の平成27年度の運営状況をお知らせします。また、幹線バスとのアクセスにお困りの地域があれば、地域の方と一緒に、地域に合った支線交通を検討していきます。興味のある方は、気軽に事務局へご相談ください。



三ツ石地区乗合タクシー

(平成21年10月5日運行開始)



支率も0・8ポイント改善しています。最も利用者が多かった平成23年度以降は利用者が減少傾向にあるものの、1台あたりの利用者数、利用率、収支率は他の乗合タクシーと比べて高い水準を維持しており、地域の交通手段として定着していると考えられます。今後は新規利用者の開拓などを進めていきます。

問い合わせ

大竹市地域公共交通活性化協議会（自治振興課内）☎ 592142

支線交通 平成27年度の運営状況

の水準となつておらず、地域の交通手段として定着しつつあると考えられます。

栄ぐるりんバス

(平成24年2月1日運行開始)



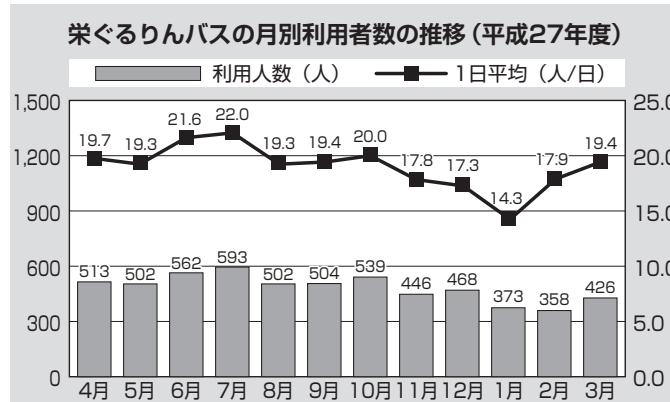
大竹駅と栄町地区を結ぶコミュニティバスで、支線交通としては、唯一の定時定路線型バスとして運行しています。

平成27年4月から、昼間の時間帯の増便やバス停の新設など、地域住民のニーズを反映した新しい運行内容へ見直しましたが、利用者は平成26年度と比べて約3ポイント低くなっています。また、収支率も約10%と、平成26年度と比べて約3ポイント低くなっていますが、運行内容の見直しにより運行経費が減少したため、運行損益は約539千円減少しています。また、収支率も約10%と、平成26年度と比べて約3ポイント低くなっていますが、運行内容の見直しにより運行経費が減少したため、運行損益は約539千円減少しています。また、収支率も約10%と、平成26年度と比べて約3ポイント低くなっていますが、運行内容の見直しにより運行経費が減少したため、運行損益は約539千円減少しています。また、収支率も約10%と、平成26年度と比べて約3ポイント低くなっていますが、運行内容の見直しにより運行経費が減少したため、運行損益は約539千円減少しています。

栄ぐるりんバス運営状況

項目	平成26年度	平成27年度
利用者数	8,096人	5,786人
運行日数	313日	304日
1便平均	1.85人	1.36人
1日平均	25.87人	19.03人
1月平均	674.67人	482.17人
運行経費	10,702,500円	9,736,452円
運賃収入	1,432,700円	1,005,200円
収益率	13.4%	10.3%
運行損益	▲9,269,800円	▲8,731,252円

※ 運賃収入には広告料収入を含みます



ひまわりタクシー運営状況

項目	平成26年度	平成27年度
利用者数	1,141人	1,038人
運行台数	725台	663台
1台平均	1.57人	1.57人
1月平均	95.08人	86.50人
利用率	10.4%	9.6%
運行経費	652,450円	625,190円
運賃収入	240,533円	220,627円
収支率	36.9%	35.3%
運行損益	▲411,917円	▲404,563円

※ 利用率：当該年度の4月1日現在の地区内の住民基本台帳人口に対する月平均利用者数の割合

